

研究課題名	大阪府下慢性透析患者の実態調査
研究の意義・目的	本研究は大阪透析研究会が中心となって行う研究です。大阪府の慢性透析患者の実態調査により現状の透析患者の実状を把握し、それにより、最近の患者の動態の把握や治療のトレンドの把握を行います。
研究を行う期間	毎年実施します。
研究協力をお願いしたい方(対象者)	大阪府下の慢性維持透析の患者様です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 透析患者の年齢、性別、透析期間、原疾患、透析のモダリティ、内服歴、ESA 使用状況、HIF-PHI 使用状況、合併症、手術歴、介護保険
試料・情報の他機関への提供	この研究で使用した情報は他の期間への提供は行いません。
この研究を行っている研究協力機関	別紙あり
試料・情報を管理する責任者	大阪透析研究会 理事長 内田潤次
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学 (担当者氏名) 内田潤次 電話番号：(06) 6645-3855 メールアドレス：uchida@omu.ac.jp